

2024年3月12日(火)13日(水) 事例発表会を開催しました。



久留米大学
認定看護師教育センター
2024年早春号

認定臨地実習、特定実践実習を乗り越え、修了試験を合格した56名が、認定看護師教育課程の集大成である「事例発表会」を開催しました。

学生主体で企画・開催された本会では、認定臨地実習での経験から認定看護師の実践基盤となる思考過程を言語化したケースレポートを、3分野全員で共有します。

この1年間の
すべての方に感謝

2023年11月頃から担当者内で
検討を始め、事例発表会の方向性を
講義の後に集まり熟考していました。

専門的な知識、
思考過程を高めたい

視点を変える
視野を広げる

みんなで作り上げた事例検討会の経験を
認定看護師としての活動の糧にしたい

「専門的かつ多様な思考を深め、仲間とともに成長し、学び続ける認定看護師」を目指し、3つの目標を掲げました。

1. 自己の学びや思考を言語化することができる。
2. 学生間でアサーティブな意見交換を行うことができる。
3. 56名全員が主体的に事例発表会に参加し、自己の課題を明確化する。



2日間にわたる事例発表会は、全10群から構成され、各群座長の司会進行のもと活発な意見交換が
繰り広げられました。

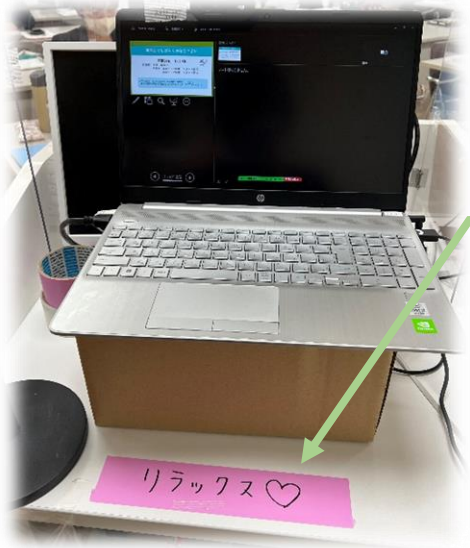
統括、司会、書記、座長、タイムキーパー、物品係、そして参加者一人一人が、
それぞれが自分の役割を發揮していました。

Zoom を活用した事例発表会。

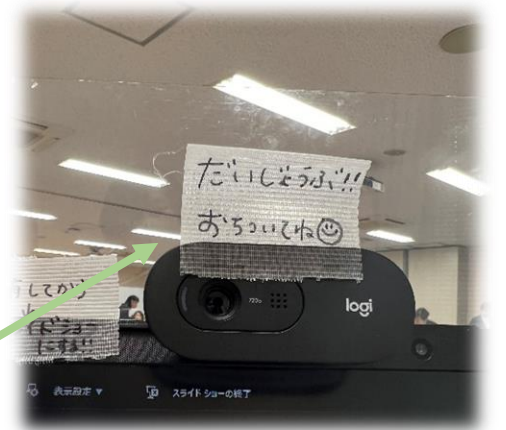
聞き手は目の前にいる学生だけではなく、
実習施設の指導者さんやスタッフ、
時に所属施設の看護管理者さんや同僚である
看護スタッフも参加いただきました。



緊張する場、発表者用パソコンや Zoom カメラの前には、お互いを気遣う言葉が
書かれていました。小さな心遣いが事例発表会の場を支えていたようです。



リラックス♡



だいじょうぶ!!!
おちついてね

3分野全員で作上げた事例発表会となりました！

「自分」を支える経験になったと思います。

本当に、本当にお疲れさまでした!!!

